

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	健康福祉部
	03025-1	団体支援事業(在宅高齢者介護支援事業)	室名	高齢障がい支援室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財	会計 一般会計
	基本施策	04:高齢者の多様な生活スタイルの支援	務	款 民生費
	施策の方向	03:高齢者の生きがいづくり活動の支援	科	項 社会福祉費
戦略プロジェクト		目	目 老人福祉費	

② 目的・概要	対象	亀山市老人クラブ連合会及び連合会に加盟する単位老人クラブ
	目的	老人クラブが、高齢者の知識及び経験を生かし生きがいと健康づくり活動等を促進し明るい長寿社会づくりに資するために実施する事業に対し、補助金を交付する。また、功労者に市長表彰を行う。

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称	補助団体率(単位クラブ)	計画値			
		補足	補助団体数/登録団体数	実績値	98	98	98
		単位			%	%	%
	成果	① 名称		計画値			
		補足		実績値			
		単位					

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績	【補助金 補助実績】				【功労者 表彰実績】			
	・亀山市老人クラブ連合会				・市長表彰 団体 1団体、個人 2人			
	・単位クラブ 50クラブ/51クラブ							
	・単位クラブ(重点配分) 4クラブ							
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	309	平均給与額×③
		国庫支出金		4,434	4,427	一般職員人件費 ②	309	
	県支出金					所要人員 ③	0.04	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					受益者負担額 ⑤		
	一般財源					受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
再	翌年度への繰越額		0					
掲	前年度からの繰越額		0					
	総人件費		①	309				
	総コスト		⑥	4,736				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	老人クラブ補助金の交付により、高齢者の生きがいと健康づくりを目的としている老人クラブの活動を支援した。また、補助金額・算出方法について、県補助金の見直しに伴って見直した。	総合判定	<b>B</b>
			まずまず進んだ	
	【反省点・課題】	新規会員の加入が伸びず、会員の高齢化が進んでおり、活動内容や規模の縮小化が続いている。これに伴い、自己資金の繰越額も増えており、補助金のあり方や金額について引き続き検討が必要となっているほか、補助金交付申請事務の簡素化の必要性も高まっている。	【改善の方向性】	補助金のあり方や事務手続きについて、見直しを検討していく。
事業目的の妥当性: 見直しの余地あり   有効性: 見直しの余地あり   最終評価確認者: 高齢障がい支援室長 古田 秀樹				